

第212回 障害者地域生活支援研究会のお誘い

障害者の暮らしについて考える ～罪を犯した障害者の支援～

当たり前のことですが「暮らし」と聞いて思い浮かぶ生活スタイルは人それぞれ、いろいろな背景の中での暮らしがあります。時代や文化、地域によって生活の成り立ちも様々あり、すべてに共通する暮らし方というものはありません。一方で、言葉は聞いたことがあっても、実際にどのような状況なのかは具体的には知らない、自分の暮らしとは接点がなくイメージを持つ機会がない等あると思います。

たとえば触法障害者と聞いて、どのような人をイメージするでしょうか。今回は、触法障害者と言われる人達の背景や暮らし、必要な支援について、あらためて考えてみたいと思います。

ぜひ、皆様のご参加をお待ちしております。

【発言者】

佐々木 元彦 （北九州市障害者基幹相談支援センター）

【進行】

石丸 美穂 （北九州市障害者基幹相談支援センター）

日 時 : 平成28年2月18日(木) 18:30~20:30

会 場 : 総合保健福祉センター(アシスト 21) 2階講堂

(小倉北区馬借1-7-1)

参加費 : 無料

◎障害のある人で、情報保障
(手話、要約筆記等)が必要な場合は
事前にお知らせください。

【お問い合わせ】

北九州市障害者自立支援協議会

(事務局)

北九州市障害者基幹相談支援センター

北九州市戸畑区汐井町 1-6 ウェルとばた 6階

TEL:093-861-3045 FAX:093-861-3095